



平成29年4月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年12月7日

上場会社名 株式会社ビューティガレージ 上場取引所 東
 コード番号 3180 URL http://www.beautygarage.co.jp
 代表者 (役職名)代表取締役CEO (氏名)野村 秀輝
 問合せ先責任者 (役職名)執行役員 (氏名)伊藤 雅之 (TEL)03(5752)3897
 経営管理グループ統括責任者
 四半期報告書提出予定日 平成28年12月15日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有(個人投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年4月期第2四半期の連結業績(平成28年5月1日~平成28年10月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年4月期第2四半期	4,632	12.2	278	57.3	251	45.7	160	47.3
28年4月期第2四半期	4,126	17.4	176	0.1	172	△5.9	108	△4.5

(注) 包括利益 29年4月期第2四半期 159百万円(54.1%) 28年4月期第2四半期 103百万円(△8.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年4月期第2四半期	26.79	25.68
28年4月期第2四半期	18.19	17.47

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年4月期第2四半期	3,488	1,876	53.7
28年4月期	3,412	1,751	51.2

(参考) 自己資本 29年4月期第2四半期 1,872百万円 28年4月期 1,746百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年4月期	—	—	—	5.60	5.60
29年4月期	—	—	—	—	—
29年4月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 平成29年4月期の期末配当につきましては実施する予定ですが、金額は未定であります。

3. 平成29年4月期の連結業績予想(平成28年5月1日~平成29年4月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,705	15.6	532	20.6	520	24.1	349	31.0	58.52

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

29年4月期2Q	5,976,000株	28年4月期	5,976,000株
29年4月期2Q	405株	28年4月期	405株
29年4月期2Q	5,975,595株	28年4月期2Q	5,975,024株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
(4) 追加情報	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業の景気、雇用・所得環境は総じて改善傾向にありますが、為替や株価の変動懸念などもあり、国内景気は依然として先行き不透明な状態で推移いたしました。美容業界におきましても、顧客単価の下落、来店サイクルの長期化等、サロン経営において厳しい環境が続いております。

そのような状況下、当社グループではビューティサロン向け「開業支援」から「開業+経営支援」へのサービス領域を拡大することを目的として、各種取組を継続的に実施しました。

その結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は4,632,049千円（前年同期比12.2%増）、売上総利益は1,548,611千円（前年同期比17.1%増）となりました。

第2四半期連結累計期間には、美容業界最大のイベント「Beauty World Japan2016」への出展、通販カタログ誌3種の発刊、福岡支店ショールームのリニューアル移転、ネイル業界最大のイベント「Nail EXPO2016」への出展など積極的なプロモーション施策を実施しながらも、営業利益は278,078千円（前年同期比57.3%増）と大幅に伸ばしました。

一方、平成28年7月26日付で当社株式の上場市場をマザーズ市場から第一部市場へ変更したことによる市場変更費用16,770千円、為替予約に対する評価損9,779千円を計上したこともあり、経常利益は251,562千円（前年同期比45.7%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は160,063千円（前年同期比47.3%増）となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

①物販事業

物販事業においては、インターネット通販サイト「BEAUTY GARAGE Online Shop」、全国主要都市のショールーム、カタログ通販誌「BG STYLE」を通して、理美容機器や化粧品・消耗品等のプロ向け美容商材を全国のビューティサロンに提供しております。

「BEAUTY GARAGE Online Shop」経由売上高は物販事業売上高の6割超を占めており、当社の最も重要な販売経路となっております。特に、スマホ専用ECサイトやスマホ発注アプリ「BGスマート発注」経由による受注が増加しており、モバイル経由全体（スマホECサイト+スマホアプリ+携帯ECサイト）の売上高は前年同期比49.5%増と大幅に伸ばしました。

登録会員数は296,504口座（前年同期比14.4%増）、アクティブユーザー数（過去1年間で1回以上購入したユーザー数）は86,932口座（前年同期比5.6%増）となりましたが、過去1年間で6回以上購入したロイヤルユーザー数は前年同期比24.3%増の17,550口座と大幅に増加しており、リピート顧客の増加が顕著となりました。

当社はリピート商材の拡充による「フロー&ストック型収益構造」への転換を推し進めており、当第2四半期連結累計期間におきましても、特に理美容化粧品やネイル・まつ毛材料の売上が好調に伸ばしたことから、化粧品・材料の売上高は前年同期に比べ22.8%増加し、物販事業全体の売上高の前年同期比（12.6%増）を大幅に上回りました。

また、ここ数年来の為替レートにおける円安トレンドによって、当社の物販事業の売上総利益率は長らく低下傾向にありましたが、円高傾向になったこともあり、前年同期は35.2%だった売上総利益率は37.7%に改善いたしました。

この結果、当事業の売上高は3,566,757千円（前年同期比12.6%増）、セグメント利益は324,557千円（前年同期比58.3%増）となりました。

②店舗設計事業

店舗設計事業におきましては、連結子会社である株式会社タフデザインプロダクトにより東京・金沢・福岡・大阪・名古屋において店舗設計・工事施工監理を提供しております。

引き続き積極的な営業活動を行い新規顧客の開拓に努めており、当事業の売上高は935,265千円（前年同期比15.3%増）となりましたが、今後の更なる案件獲得のためにも継続的にデザイナーの増員を行っていることからセグメント利益は40,938千円（前年同期比5.7%減）となりました。

③その他周辺ソリューション事業

その他周辺ソリューション事業におきましては、ビューティサロンの開業と経営に必要なサポートとして居抜き物件仲介サービスや集客支援サービス、採用支援サービス等の各種ソリューションサービスを、各専門インターネットサイトと全国主要都市のショールームを通して提供しております。

当第2四半期連結累計期間におきましては、保険サービス（前年同期比5.3%増）、不動産仲介サービス（前年同期比9.4%増）は堅調に推移したものの、集客支援サービス（前年同期比26.0%減）、講習会・アカデミーサービス

(前年同期比28.2%減)などが伸び悩んだことから、当事業の売上高は130,027千円(前年同期比12.5%減)、セグメント利益は13,524千円(前年同期比54.2%減)となっております。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて1.2%減少し、3,052,533千円となりました。これは、主に受取手形及び売掛金の増加23,794千円、商品の増加15,206千円、仕掛品の増加18,195千円及び未着品の増加16,677千円があったものの、現金及び預金の減少149,473千円があったことによるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて34.8%増加し、436,005千円となりました。これは、主に有形固定資産の増加15,669千円及び無形固定資産の増加89,276千円によるものであります。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて0.9%減少し、1,403,248千円となりました。これは、主に賞与引当金の増加77,070千円及びその他流動負債の増加31,873千円があったものの、買掛金の減少125,025千円及び一年以内返済予定の長期借入金の減少17,548千円があったことによるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて15.2%減少し、208,418千円となりました。これは、主に長期借入金の減少42,694千円によるものであります。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べて7.2%増加し、1,876,873千円となりました。これは、主に配当金の支払に伴い利益剰余金の減少33,463千円があったものの、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上に伴い利益剰余金の増加160,063千円があったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年6月9日に公表いたしました連結予想から修正は行っておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年4月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年10月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,101,060	951,587
受取手形及び売掛金	689,499	713,293
商品	983,771	998,978
仕掛品	22,931	41,127
その他	302,416	361,279
貸倒引当金	△10,978	△13,732
流動資産合計	3,088,700	3,052,533
固定資産		
有形固定資産	79,656	95,325
無形固定資産		
ソフトウェア	41,817	38,394
ソフトウェア仮勘定	-	92,700
その他	116	116
無形固定資産合計	41,933	131,210
投資その他の資産	201,887	209,469
固定資産合計	323,478	436,005
資産合計	3,412,179	3,488,539
負債の部		
流動負債		
買掛金	631,913	506,888
短期借入金	7,500	-
1年内返済予定の長期借入金	112,136	94,588
未払法人税等	84,784	126,953
賞与引当金	27,920	104,990
製品保証引当金	15,153	13,487
受注損失引当金	1,154	1,345
株主優待引当金	3,046	1,620
資産除去債務	576	21
その他	531,122	553,355
流動負債合計	1,415,307	1,403,248
固定負債		
長期借入金	139,314	96,620
ポイント引当金	44,194	48,890
資産除去債務	23,641	23,722
その他	38,483	39,185
固定負債合計	245,633	208,418
負債合計	1,660,940	1,611,666
純資産の部		
株主資本		
資本金	269,745	269,745
資本剰余金	221,012	220,512
利益剰余金	1,255,749	1,382,349
自己株式	△202	△202
株主資本合計	1,746,303	1,872,403
新株予約権	236	236
非支配株主持分	4,698	4,233

純資産合計	1,751,238	1,876,873
負債純資産合計	3,412,179	3,488,539

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年5月1日 至平成27年10月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年5月1日 至平成28年10月31日)
売上高	4,126,858	4,632,049
売上原価	2,804,728	3,083,438
売上総利益	1,322,129	1,548,611
販売費及び一般管理費	1,145,311	1,270,533
営業利益	176,817	278,078
営業外収益		
受取利息及び配当金	75	22
受取手数料	3,724	627
その他	1,579	843
営業外収益合計	5,378	1,493
営業外費用		
支払利息	620	450
為替差損	6,540	9,779
市場変更費用	-	16,770
その他	2,350	1,009
営業外費用合計	9,510	28,008
経常利益	172,686	251,562
特別利益		
固定資産売却益	184	132
特別利益合計	184	132
税金等調整前四半期純利益	172,870	251,695
法人税、住民税及び事業税	94,897	120,092
法人税等調整額	△25,617	△27,995
法人税等合計	69,280	92,097
四半期純利益	103,591	159,598
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△5,071	△465
親会社株主に帰属する四半期純利益	108,662	160,063

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年5月1日 至平成27年10月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年5月1日 至平成28年10月31日)
四半期純利益	103,591	159,598
四半期包括利益	103,591	159,598
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	108,662	160,063
非支配株主に係る四半期包括利益	△5,071	△465

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年5月1日 至平成27年10月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年5月1日 至平成28年10月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	172,870	251,695
減価償却費	20,610	17,432
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△385	2,754
ポイント引当金の増減額(△は減少)	5,350	4,695
製品保証引当金の増減額(△は減少)	3,691	△1,666
株主優待引当金の増減額(△は減少)	-	△1,426
その他の引当金の増減額(△は減少)	75,527	77,260
受取利息及び受取配当金	△75	△22
支払利息	620	450
有形固定資産除売却損益(△は益)	△184	△132
売上債権の増減額(△は増加)	6,369	△23,794
たな卸資産の増減額(△は増加)	△147,807	△33,402
仕入債務の増減額(△は減少)	906	△125,025
未払金の増減額(△は減少)	△26,018	△6,138
前受金の増減額(△は減少)	△41,997	86,333
その他	60,030	△90,346
小計	129,509	158,667
利息及び配当金の受取額	75	22
利息及び保証料の支払額	△615	△475
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△104,084	△78,133
営業活動によるキャッシュ・フロー	24,884	80,080
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△480	△600
有形固定資産の取得による支出	△15,506	△28,492
有形固定資産の売却による収入	210	150
無形固定資産の取得による支出	△1,308	△96,760
投資有価証券の取得による支出	△32,000	△10,005
関係会社株式の取得による支出	-	△3,060
敷金保証金の差入による支出	△12,121	△5,667
敷金保証金の回収による収入	9,313	17,195
資産除去債務の履行による支出	△677	△558
その他	△780	△780
投資活動によるキャッシュ・フロー	△53,349	△128,579
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	15,000	-
短期借入金の返済による支出	△12,500	△7,500
長期借入れによる収入	100,000	-
長期借入金の返済による支出	△60,460	△60,242
株式の発行による収入	1,125	-
配当金の支払額	△28,576	△33,470
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	-	△500
財務活動によるキャッシュ・フロー	14,588	△101,712
現金及び現金同等物に係る換算差額	209	138
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△13,667	△150,073
現金及び現金同等物の期首残高	838,748	1,096,440
現金及び現金同等物の四半期末残高	825,080	946,367

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自 平成27年5月1日 至 平成27年10月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	物販事業	店舗設計事業	その他周辺ソ リユーション 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	3,166,986	811,203	148,668	4,126,858	—	4,126,858
セグメント間の内部売上高 又は振替高	60,618	14,985	6,296	81,900	△81,900	—
計	3,227,605	826,189	154,964	4,208,758	△81,900	4,126,858
セグメント利益	204,973	43,406	29,503	277,883	△101,065	176,817

(注) 1. セグメント利益の調整額△101,065千円には、セグメント間取引消去9,987千円、未実現利益の調整額△1,192千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△109,860千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第2四半期連結累計期間(自 平成28年5月1日 至 平成28年10月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	物販事業	店舗設計事業	その他周辺ソ リユーション 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	3,566,757	935,265	130,027	4,632,049	—	4,632,049
セグメント間の内部売上高 又は振替高	96,480	12,572	13,800	122,853	△122,853	—
計	3,663,237	947,838	143,827	4,754,903	△122,853	4,632,049
セグメント利益	324,557	40,938	13,524	379,021	△100,943	278,078

(注) 1. セグメント利益の調整額△100,943千円には、セグメント間取引消去11,789千円、未実現利益の調整額△6千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△112,725千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。